

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台

— みんなの『THUMB NAIL』をつなげて —

第031号(R07.07.08)

～ 児童主体の児童集会 ～

今回の児童集会では、5・6年の代表委員が、テーマをつくって発表してくれました。簡単に紹介します。紙面の関係で少し省略している部分もあります。

【1 ろう下の正しい歩き方について・5-1 代表委員】

(1) ろう下の正しい使い方

- ① ろう下では走らないようにする ② ろう下では歩く
- ③ ろう下ではふざけないようにする ④ ろう下では遊ばないようにする

(2) ろう下を走ったら いいこと・悪いこと

- ① いいこと→ない
- ② 悪いこと→ケガをする・いそごうとしてぶつかる

(3) 問題「ろう下はどんな歩き方がいいでしょうか」

- ① 急いでいるときは、ろう下を走った方がよい
- ② ろう下は、歩いた方がいい → 正解
- ③ どちらでもいい

(4) ろう下の危なさについて

- 走ってしまったら、人とぶつかってケガをしてしまう可能性がある
- ・ 骨が折れてしまう ・ 倒れてしまう ・ 死んでしまう こともあります

(5) ろう下を走ったら何が悪いのか

- 動画で紹介しました

【4 南小の子になってほしい姿・6-2 代表委員】

(1) 思いやりのある子

(2) 進んで学び よく考え 行動する子

(3) 元気よく 最後まで やり抜く子

※スライドには、わかりやすい写真データが添付してありました

【2 オアシスについて・5-2 代表委員】

(1) 「お」→思いやり

○相手の気持ちを考える、困っている友達に声をかける、優しさは行動で伝える

(2) 「あ」→安全

○左右を見て歩く、自分もまわりの人も見る、命や体を大切にする

(3) 「し」→自然

○自然を大切にしよう、自然は命のもと、花や虫を大切にしよう

(4) 「す」→進んで奉仕

○だれかのために、掃除やあいさつを自分から

(5) 南小で行われている活動

○安全のために

3年生がつくった「ろう下を走るな」というポスターが貼られている

(6) みなさんがこれからしたいことは何ですか

思いやり 安全 自然 進んで奉仕

(7) 「お・あ・し・す」は心の約束

○気持ちよく暮らすための心のルール 私も大切にしていきたいと思います

【3 ありがとうを大切に・6-1 代表委員】

(1) みなさんは、昨日、(中略)何回くらいありがとうと言えてますか

100回 10回 5回

(2) ありがとうの意味

○相手の感謝の気持ちを伝えること

○ありがとうということでポジティブな雰囲気を生むこと

(3) 相手にどのように伝えればいいですか

○笑顔で伝える

(4) 「ありがとう」と言われるために、どうすればいい

○相手が喜ぶことをする

嫌なことをすると、相手が傷ついてしまいます

低学年の児童にとっても、わかりやすいスライドでした。スライドをつくってくれたみなさん、本当にありがとうございました。時間はかかったと思いますが、つくった経験や技能は、今後により影響を与えるはずです。

このスライドを見て、一人一人が自分事として捉えて、一つ一つ実践することが大切です。時間をかけて、アイデアを絞って、つくってくれた5・6年の代表委員の努力が伝わってくれれば、うれしいですね！